

第123回実践勉強会 実施レポート

共催 大田区薬剤師会・キッセイ薬品

参加者 91名

開催日時：2020年1月12日（火）19:45～21:1

「 排尿障害 基礎～治療 」

東邦大学医療センター大森病院 泌尿器科

講師 三井要造 先生

大田区薬剤師会講演会 実践勉強会 質疑応答

2021年1月12日 オンライン配信

特別講演

東邦大学医療センター大森病院 泌尿器科 講師 三井 要造 先生
排尿障害 基礎～治療

質疑応答

質問: デスモプレシン製剤について。点鼻製剤は夜尿症の適応があるが、製品の構造上患者である子供が正しい量を投与するのは難しいのではないかと？

回答: 実際に子供自身が投与は難しいので母親に投与してもらうようにしている。

質問: コーヒー等にもカフェインが含まれているが、結果として夜間に尿量を減らす効果はあるか？

回答: 日中であれば排出効果があるので良いのではないかと。利尿剤は同様の理由で夜間の排尿量を減らすことができる。

質問:入浴による夜間頻尿改善効果について、あまり熱い温度のお風呂はかえって交感神経を活性化してしまうのではないか？

回答:就寝直前の入浴は交感神経刺激があるので、入浴から就寝まで 3 時間以上間を空けるのが良い。

文責:キッセイ薬品工業株式会社 牛山